

充電式グラストリマー

型番 JGT160M2

取扱説明書

用途：雑草などの草刈り

※用途以外の目的に使用しないでください。

製品の最新情報は当社WEBサイトでご覧いただけます。

[https://www.irisohyama.co.jp/
products/garden-exterior/
gardening-machinery/
rechargeable-gardening-machine/
rechargeable-grass-trimmer](https://www.irisohyama.co.jp/products/garden-exterior/gardening-machinery/rechargeable-gardening-machine/rechargeable-grass-trimmer)



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意	2
使用上の注意	5
各部の名称	6

取り扱いかた

準備	7
使いかた	12
お手入れ	14

こんなときには

故障かな？と思ったら	16
仕様	18
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。

充電機についての注意



- 充電機を交換するときは、説明書にしたがい正しく取り付ける
間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
- 電解液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う
目に傷害が発生するおそれがあります。
洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。



分解禁止

- 充電機は分解しない
発熱・破裂により、火災やけがの原因になります。



- 指定以外の充電機は使用しない
- 付属の充電器以外で充電しない
- アイリスオーヤマ18V電動工具・園芸機械シリーズ以外に使用しない
- 高温になる場所・直射日光の当たる場所で、充電・保管しない
- 高温になる場所（車内など）に放置しない
- 充電機を火に投げ入れたり、加熱したりしない
- 充電機を高いところから落としたり、投げつけたり、くぎをさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない
- 充電機を水につけない
発熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。



接触禁止

- 運転中の刃に触れない
大けがの原因になります。



- 使用後は、必ず充電機を外す
突然動作して大けがの原因になります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

充電機についての注意



- 電解液がもれたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざける
引火するおそれがあります。
- 電解液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐに洗い流す
皮膚炎や衣服の損傷のおそれがあります。



- 電解液がもれたり、異臭がするときは、使用しない
発熱・発火・周囲の汚損の原因になります。
- 充電機を交換するときは、乳幼児の手の届くところに置かない
感電やけがの原因になります。



- 必ず両手で、しっかり持って作業する
けが・事故の原因になります。



- 刃が停止しないうちは手を離さない
けがの原因になります。使用を終了するときは、必ず刃が完全に停止するまで待つてから、手を離してください。
- 刃を何かに押し付けて止めない
事故の原因になります。



- 使用しないときは、子どもの手の届かない、湿気の少ないところで保管する
けが・感電の原因になります。



- **不安定な場所・姿勢で作業しない**
必ず足場を確保して作業してください。はしご・脚立などを使用するときは、使用方法を理解し、安全に使用してください。
けが・事故の原因になります。
- **取扱説明書に記載されている付属品以外のものを使用しない**
製品の故障やけがの原因になります。
- **回転中の刈刃を硬いものに接触させない**
回転中の刈刃が硬いものに接触した場合、反動（はね返り）が起こり、本体を制御できなくなり、けがの原因になります。
- **刈刃の先端から右側部分に樹木などの障害物を接触させない**
作業者の右側に向かって反動（はね返り）が発生し、けがの原因になります。
- **回転している刈刃に体を近づけない**
けがの原因になります。



- **必ず明るいところで使用する**
作業するときは、日中または照明の十分に明るいところで使用してください。
暗いところで使用すると、事故の原因になります。
- **作業するときは、体に合った、安全で動きやすい服装で行う**
 - ・ネクタイやアクセサリ、ひもなどは外す
 - ・長い髪の毛は、まとめる巻き込まれてけがをするおそれがあります。
- **必ず、マスク・保護手袋・ゴーグル・耳栓・滑りにくい靴を着用する**
切りくず、石やほこりが飛び散って当たったり吸い込んだりすると、けがや事故、体調不良の原因になります。
- **電線のあるところでは十分に注意する**
事故の原因になります。十分な距離のあることを確認してください。
- **小石・ガラス・くぎ・針金・ひもなどの異物を作業場から取り除いてから作業をする**
刈刃に当たって飛散し、作業人や周囲の人がけがをするおそれがあります。
- **刈刃部に草などが巻き付いた場合は、必ず運転を止めて本体から充電池を取り外し、刈刃の回転が完全に停止したことを確認してから草などを除去する**
草などを取り除いたはずみで不意に刈刃が回転し、けがの原因になります。



- **刈刃は指定のものを必ず使用する**
 - ・刈刃や付属品は取扱説明書にしたがって確実に取り付けてください。
 - ・刈刃の穴を刃受金具凸部に確実に取り付けてください。
 - ・交換時は必ず、指定の純正部品を使用してください。
 - ・取り付け前に刈刃を確認し、少しでも曲がり・ゆがみ・亀裂・折れ・損傷がある場合は、新品と交換してください。
 - ・ロックナットは付属のボックスレンチを使用し、最後まで締め付けてください。
 - ・刈刃取り付け後、刈刃を手で回してロックナットが確実に締まっているか、刈刃にがたつき・振れなどがないか確認してください。
- **安全カバーは指定する位置に確実に取り付ける**
刈りくずや小石などの飛散を抑制し、けがを防止できます。
- **作業するときに、周囲に人やペットがいないことを確認する**
事故の原因になります。特に子どもがいるところでは作業しないでください。
- **作業中は半径15m以内に人・動物・ものなどを近づけない**
刈刃や飛散物が当たり、けがの原因になります。
 - ・人・動物・ものが接近した場合は、直ちに運転を止めてください。
 - ・同一作業場で同時に作業をするときは、15m以上の間隔を取り、監督者をおいてください。
- **必ず肩掛けベルトを使用する**
肩掛けベルトとハンドルを作業しやすい位置に調節することで、けがを防止することができます。



- **作業中、刈刃を石・金属・切株に当たらない**
刈刃が割れて破片が飛散し、けがの原因になります。
 - ・当たった場合は、必ず運転を止めて本体から充電池を取り外し、刈刃の回転が完全に停止したことを確認してから、刈刃に異常がないか確認してください。
 - ・小石などが当たると、小石がはね飛ばされ、けがの原因になります。
 - ・切株などに刈刃が食い込んだ場合は、必ず運転を止めて本体から充電池を取り外し、刈刃を切株などから離してください。

安全上の注意 つづき

充電器は正しく使う



- 充電器の電源プラグのほこりは定期的
に取る
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良に
なり、火災・感電の原因になります。
- 充電器の電源プラグは、コンセントの
奥まで確実に差し込む
ショートして、火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で充電器の抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 充電器の電源プラグが傷んだり、コン
セントの差し込みがゆるいときは使わ
ない
ショートして、火災・感電の原因になります。
- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。
- 乳幼児に充電器の電源プラグをなめさ
せない
けがや感電の原因になります。
- 本製品の専用充電電池以外は充電しない
火災・感電・破裂の原因になります。
- 屋外で使用しない
充電器は室内専用です。屋外で使用する
と、感電・過熱・火災の原因になります。



- 刈刃にはさまった異物を取り除いた
り、刈刃を掃除したりするときは、必
ず運転を止め、充電電池を外す
- お手入れしたり、点検したりする
ときは、必ず充電電池を外す
けがをするおそれがあります。



分解禁止

- 自分で分解・修理・改造しない
火災・感電・けが・事故の原因になります。
修理については、お買い上げの販売店また
は修理専用コールにお問い合わせください。



- 使用する前に、破損や変形がないか、
必ず点検する
破損や変形があった場合は、使用せず、修
理専用コールにお問い合わせください。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止
し、充電電池を取り外す
火災や事故のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 異常な音や振動、においがする
 - ・ 破損・変形しているところがある
 - ・ 刈刃に異物がはさまっている
 - ・ スイッチから手を離しても停止しない
 → 使用を中止し、お買い上げの販売店または
アイリスコールへお問い合わせください。
- 刈刃が硬い物に当たったときは、破損
や変形がないか点検する
けがの原因になります。



- 強風のときや夜間に使用しない
安全な作業ができないため、けがのおそれ
があります。



水ぬれ禁止

- 雨の中や水回り、ふろ場など、ぬれるお
それのある場所では絶対に使用しない
- 本体や充電器を水につけない
- ぬれた芝生や生け垣に使用しない
火災・事故の原因になります。



- 次のような人には使用させない
 - ・ 病気・けが・体調不良・過労の方
 - ・ 酩酊している方
 - ・ 酔い止めなどの薬を服用している方
 - ・ 作業するための十分な力がない方
 - ・ 子ども
 - ・ 妊娠している方
 けが・事故・体調不良の原因になります。
- 子どもに触れさせない
けがや事故の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が
発生するおそれがある内容を示しています。



- 取扱説明書や本体ラベルをよく読み、
安全に使用する
事故の原因になります。



- 作業直後の刈刃に触れない
やけどの原因になります。



- 充電が完了した充電電池は、充電器にセットしたまま放置しない
液もれのおそれがあります。



- 充電電池は、充電する前にごみやほこりを取り除く
火災・感電の原因になります。
- 使用しないときは充電器の電源プラグをコンセントから抜く
火災の原因になります。



プラグを抜く

- 充電器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに、必ず充電器の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- ぬれた充電電池を充電器にセットしない
火災・感電の原因になります。ぬれている場合は、水気を拭き取り、乾かしてからセットしてください。

- 充電器の電源コードを傷つけない
- 充電器の持ち運び時に電源コードを引っ張らない
充電器の電源コードを、傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、はさみ込む、とがった角に当てるなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 高い草を刈るときは、まず高刈りをし、障害物を確認してから作業をする
隠れた障害物に刈刃が当たり、けがの原因になります。



- 他の機器の部品を取り付けて使用しない
事故のおそれがあります。



- 運転スイッチに手をかけて持ち運びしない
突然動作して、けがの原因になります。



- 使用後は、毎回お手入れをする
事故を未然に防止するために、機器はきれいに保ってください。
- 作業するときは、周囲を整頓する
散らかった場所で作業すると、事故の原因になります。
- 作業中は常に周囲に気を配る
運転音のために周囲の音が聞こえないことがあります。必ず目視で確認してください。



- 医療用ペースメーカーを使用している方は、本製品の使用に当たって医師とよく相談する
本製品の磁気がペースメーカーに影響を与える場合があります。
- 本製品を使用して、体調に異常を感じた場合は、医師に相談する
本製品の振動が健康に影響を与える場合があります。異常を感じた場合は、使用を中止し、医師の診察を受けてください。



- 作業中、フィルターカバーが草などでふさがっていないか点検し、ふさがっている場合は取り除く
モーター焼損の原因になります。

使用上の注意

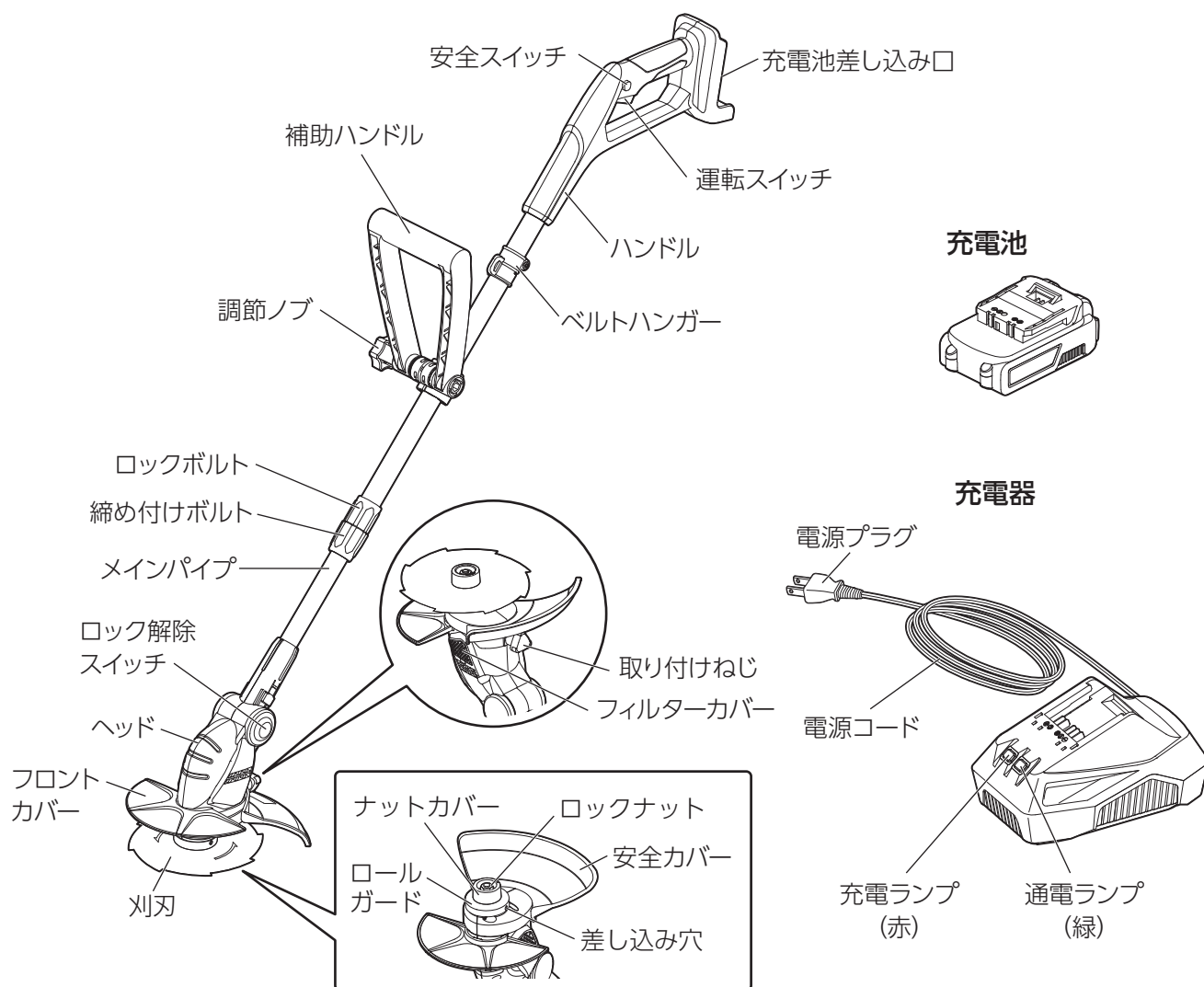
- はじめて使用するときには、少しにおいや煙がでることがありますが、故障ではありません。
- 作業するときは、以下の点を確認してください。
 - ・ 半径15m以内に人や動物がいないこと
 - ・ ガラス窓や車などの傷を付けたくないものが近くにないこと

廃棄について

- 製品を廃棄する場合は、充電電池を取り外し、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

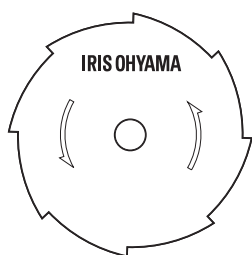
各部の名称

■本体

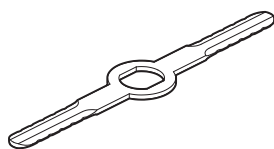


■付属品

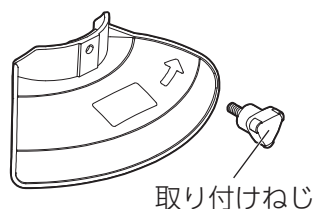
金属刈刃 (8枚刃)



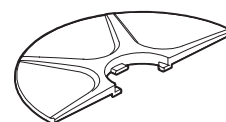
ナイロン刈刃×5個



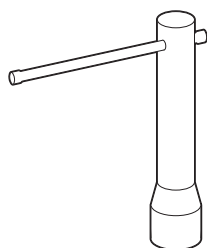
安全カバー



フロントカバー



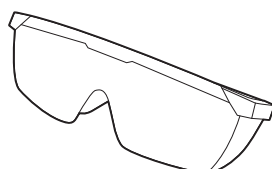
ボックスレンチ



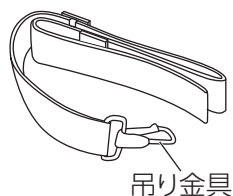
六角レンチ



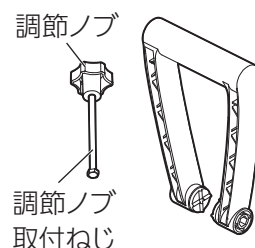
ゴーグル



肩掛けベルト



補助ハンドル



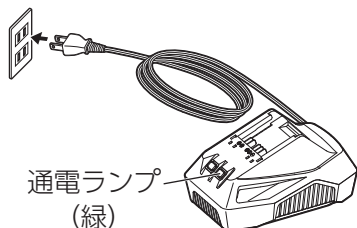
準備

■充電

- 充電電池は、購入時点では十分に充電されていません。使用する前に必ず充電してください。

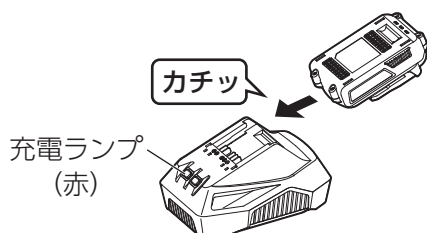
1 充電器の電源プラグをコンセントに接続する

- ・ 通電ランプ（緑）が点灯します。



2 充電器に充電電池を差し込む

- ・ 充電器に充電電池を差し込み、カチッとなるまで押し込んでください。
- ・ 通電ランプ（緑）が消灯して、充電ランプ（赤）が点灯します。充電が完了すると、充電ランプ（赤）が消灯して、通電ランプ（緑）が点灯します。



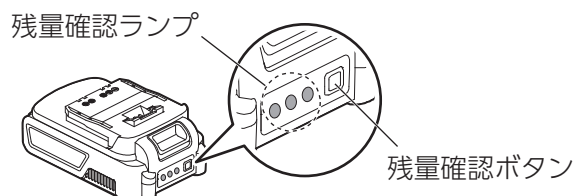
- ※ 充電が完了していないのに充電ランプ（赤）が点灯しないときは、充電電池の充電器への装着を再度確認してください。
- ※ 充電電池や充電器の使用直後で熱くなっているときは、充電できずに充電ランプ（赤）が点灯しないときがあります。その場合は、一旦充電電池を取り外して、冷ました後に再度取り付けてください。
- ※ 複数の充電電池を連続して充電するときは、2個までにしてください。2個連続して充電した後は、充電器が十分に冷めてから次の充電を行ってください。

充電電池について

- 使用中は充電電池が熱くなることがあります。熱くなった充電電池は、充電する前に30分程度放置して、冷めるのを待ってください。
- 充電中に、充電電池や充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電は、室温5～35℃の範囲で行ってください。室温が低かったり、直射日光が当たるなどして高温になると、正常に充電されず、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなったりします。
- 充電電池残量が低下して十分な動作ができなくなったときは、使用を停止し、充電電池を充電してください。
- 充電電池はフルに充電されていなくても使用できます。
- 充電電池を差し込むときに、金属片などをはさみ込まないように注意してください。

充電電池残量の確認

- ・ 充電電池の残量確認ボタンを押すと、充電電池の残量確認ランプが点灯して残量の目安を示します。



残量確認ランプ ●点灯 ○消灯	充電電池残量
● ● ●	60～100%
● ● ○	20～60%
● ○ ○	20%未満 ※充電してください。

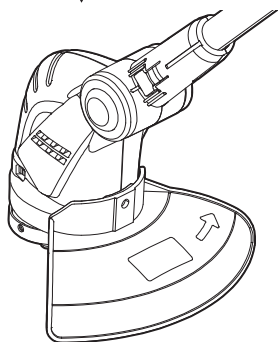
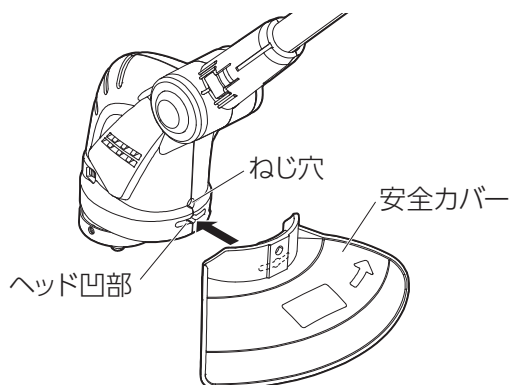
■刈刃の選定

用途に合わせて刈刃を選んでください。

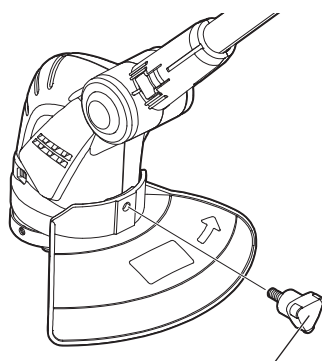
刈刃	用途
金属刈刃	庭先や畑などの雑草刈や、茂った草や太径雑草の刈込など
ナイロン刈刃	庭木や花壇まわりのきわ刈、柔らかい草の刈込など

■安全カバーを取り付ける

1 ヘッド凹部に安全カバーの凸部をはめる



2 取り付けねじで固定する



※安全カバーは必ず、取り付けねじでしっかりと固定してください。
安全カバーが取り付けねじでしっかりと固定されていないと、振動などで外れるおそれがあります。

■フロントカバーを取り付ける (きわ刈り作業をする場合)

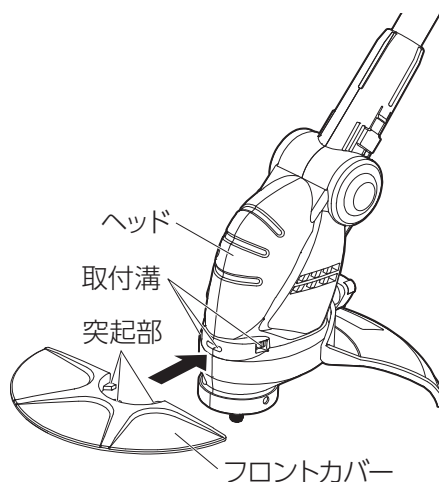
ブロック塀・建物・庭木などの障害物の近くで作業をする場合は、付属のフロントカバーを取り付けて使用してください。

刈刃が障害物に当たりづらくなります。

●フロントカバーの取り付け・取り外しは刈刃を外した状態で行ってください。

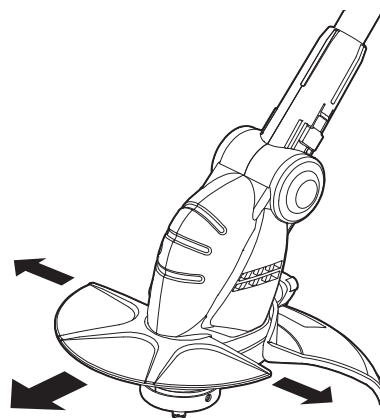
フロントカバー取り付けかた

- ・ヘッドの取付溝にフロントカバー内側の突起部を合わせ、正面から差し込みます。



フロントカバー取り外しかた

- ・フロントカバーの両端を手で広げるようにして前方に引き抜いてください。

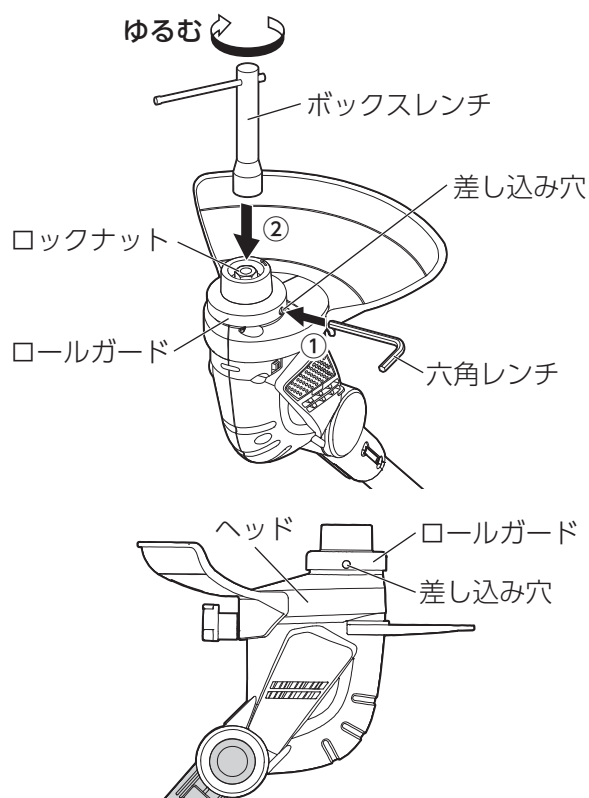


■金属刈刃を取り付ける場合



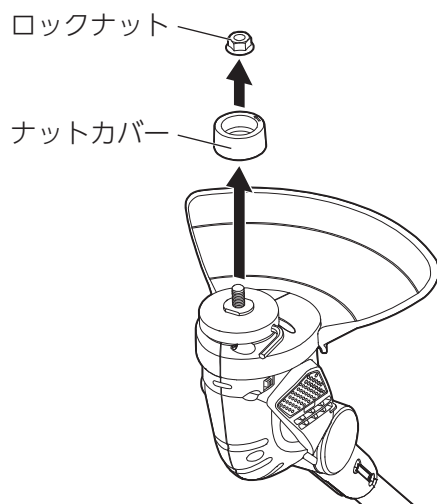
- 刈刃を交換するときは必ず運転を止め、充電電池を外してから行ってください。
- 刈刃は鋭利です。取り扱い時には防護手袋を着用するなどして十分に安全に配慮してください。
- 付属の工具を適切に使用し、締め過ぎ・締め付け不足にならないようにしてください。

1 差し込み穴に六角レンチを差し、ボックスレンチでロックナットをゆるめる



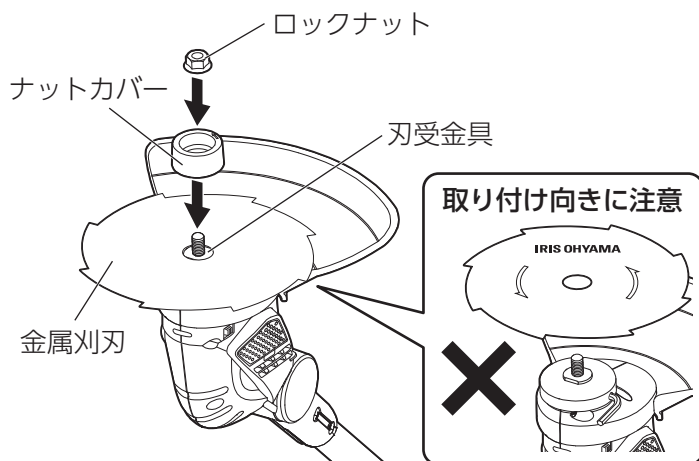
※ ロールガードの差し込み穴とヘッドの差し込み穴の位置を合わせてから六角レンチを差し込んでください。

2 ロックナットとナットカバーを取り外す

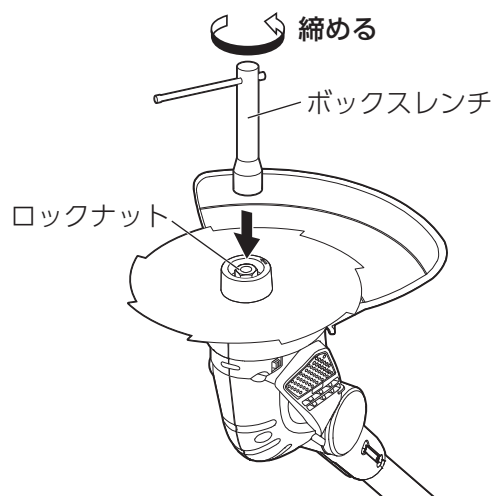


3 金属刈刃を刃受金具に通す

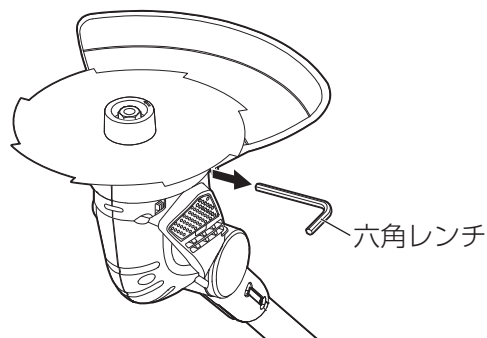
- ・ 文字が書いてある面を機械側になるように取り付けてください。
- ・ その後、ナットカバー、ロックナットを取り付けてください。



4 ボックスレンチでロックナットを締め付ける



5 六角レンチを取り外す



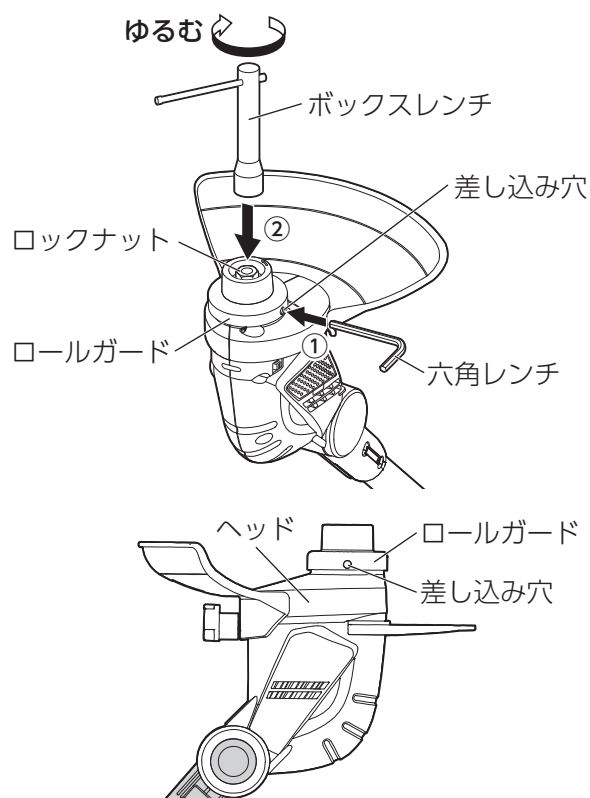
- 六角レンチを差したまま運転しないでください。けがや事故の原因となります。

■ナイロン刈刃を取り付ける場合



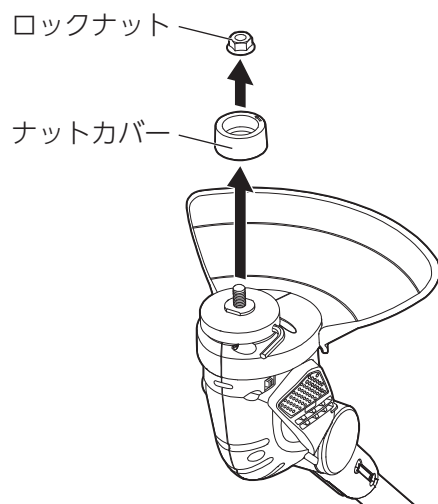
- 刈刃を交換するときは必ず運転を止め、充電電池を外してから行ってください。
- 刈刃は鋭利です。取り扱い時には防護手袋を着用するなどして十分安全に配慮してください。
- 付属の工具を適切に使用し、締め過ぎ・締め付け不足にならないようにしてください。

1 差し込み穴に六角レンチを差し、ボックスレンチでロックナットをゆるめる



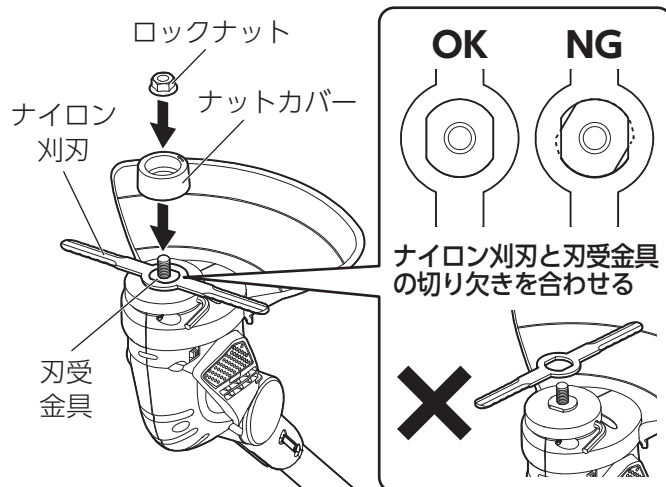
※ ロールガードの差し込み穴とヘッドの差し込み穴の位置を合わせてから六角レンチを差し込んでください。

2 ロックナットとナットカバーを取り外す

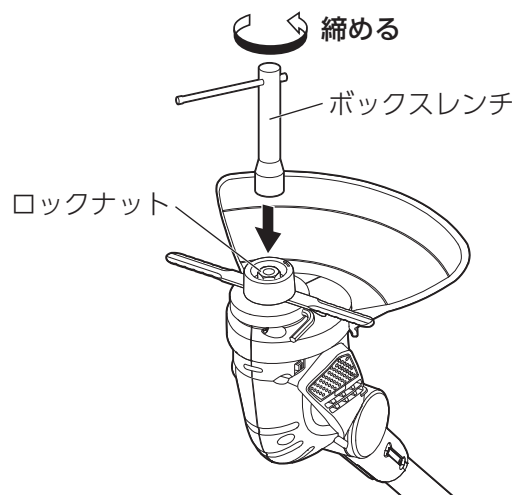


3 ナイロン刈刃を刃受金具に通す

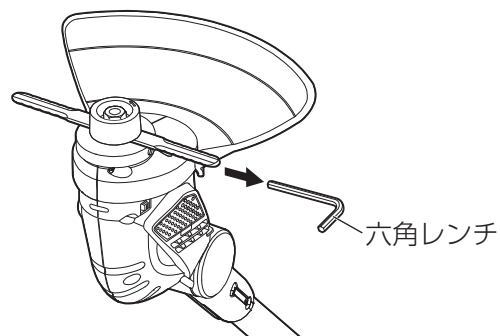
- ナイロン刈刃を刃受金具に通す、その後ナットカバー、ロックナットを取り付ける



4 ボックスレンチでロックナットを締め付ける



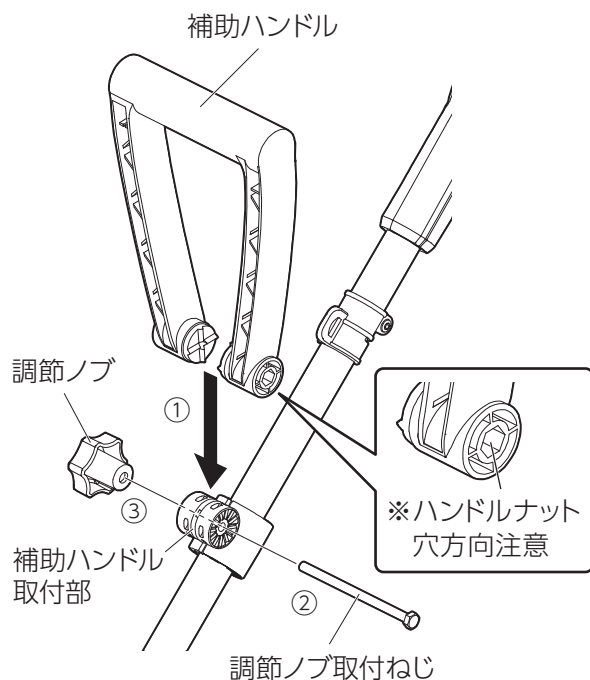
5 六角レンチを取り外す



- 六角レンチを差したまま運転しないでください。けがや事故の原因となります。

■ 補助ハンドルを取り付ける

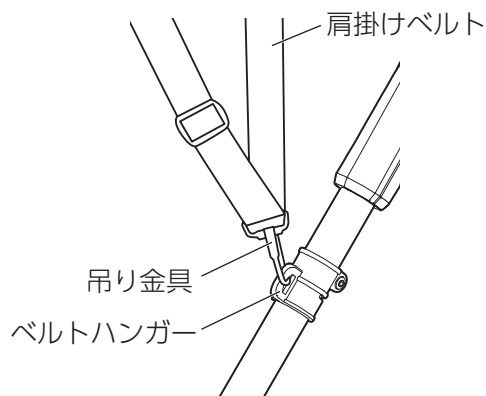
- ①補助ハンドル取付部に、補助ハンドルの取り付け穴の位置を合わせて、②調節ノブ取付ねじを差し込み、③調節ノブを回して締めてください。
- 調節ノブ取付ねじは、補助ハンドルにある六角形の穴から差し込んでください。



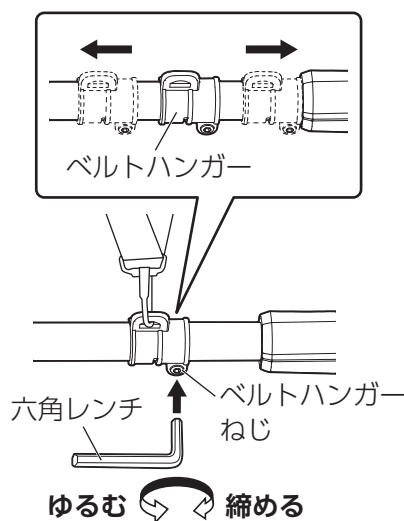
■ 肩掛けベルトの取り付け・調節

ハンドル部のベルトハンガーに吊り金具を引っ掛けて取り付けてください。

ハンドルと補助ハンドルを持ったときに、本体を肩から吊るして使用できる長さにベルトを調節してください。

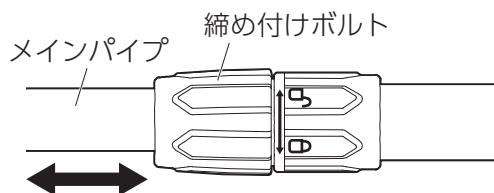


六角レンチで、ベルトハンガーねじをゆるめると、ベルトハンガーの位置を調整できます。ベルトハンガーの位置調整後は、必ずベルトハンガーねじを締め付けてください。



■ メインパイプ長さの調整

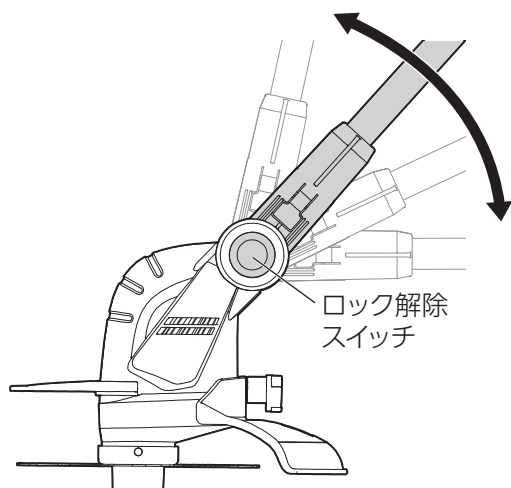
- 「ㄱ」の方向に、締め付けボルトを回し、メインパイプを適切な長さまで伸ばします。
- 締め付けボルトを「㊦」の方向に回すと、メインパイプが固定されます。



準備 つづき

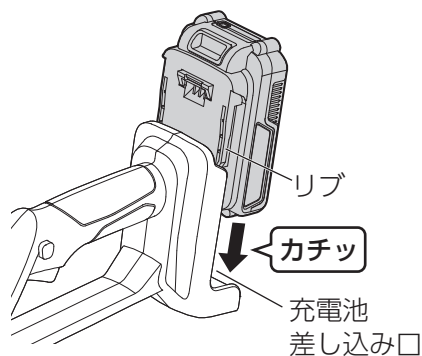
■ ヘッドの角度を調節する

ヘッドの角度は下図のように4段階に調節できます。ヘッドのロック解除スイッチを押しながら、適切な角度に調節してください。ロック解除スイッチから指をはなすと固定されます。



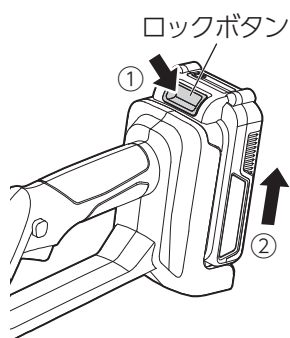
■ 充電電池を装着する

- 充電電池差し込み口に、充電電池のリブを差し込み、カチッとなるまで押し込んでください。



充電電池の取り外しかた

- 充電電池のロックボタンを押しながら、充電電池を取り外してください。



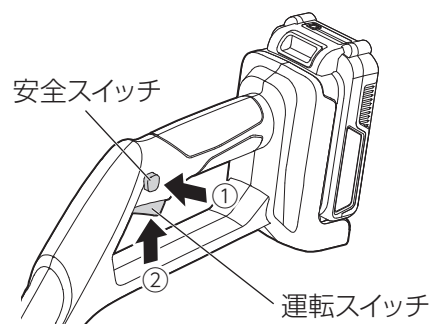
使いかた

はじめて使用するときには、少しにおいや煙がでることがありますが、故障ではありません。

■ 運転のしかた

1 安全スイッチ①を押しながら、運転スイッチ②をにぎる

- 刈刃が回転します。



2 安全スイッチから指をはなす



- 運転スイッチに物をはさんでロックしたりしないでください。けがの原因になります。

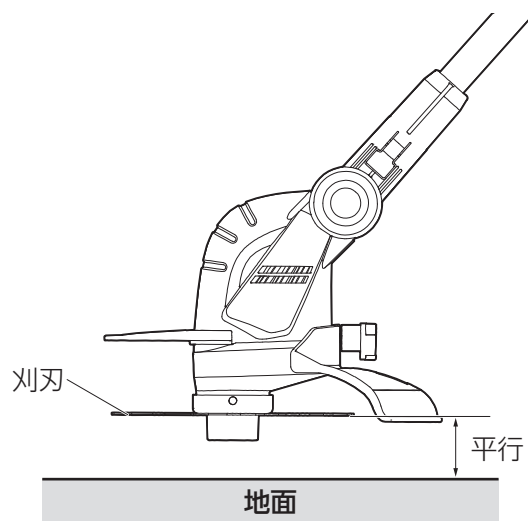
運転を止めるには

- 運転スイッチから手をはなしてください。

■ 刈り込みのしかた

1 刈り込み方向

刈刃を地面と平行にして、作業を行ってください。

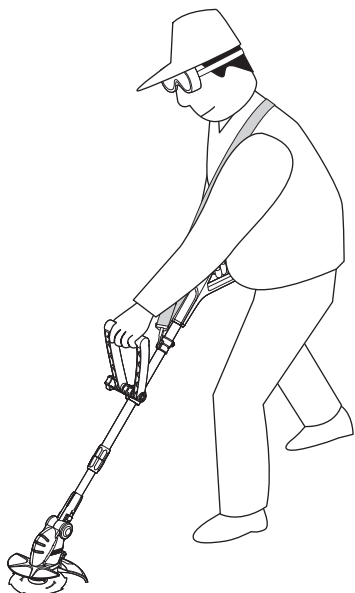


2 刈り込みの基本作業



- メインパイプを適正な長さに調節して使用してください。刈刃が足に接触し、けがをするおそれがあります。
- メインパイプの長さは、刈刃が地面と平行になるような長さに調節してください。短い状態で作業をするとけがの原因になります。

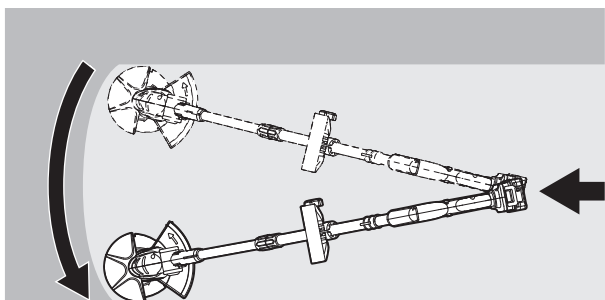
- ①肩掛けベルトは体に合わせて長さを調節してください。
- ②ハンドルと補助ハンドルを両手でしっかりと持ち、片足を一步踏み込み、体重の移動が容易で安全な体制を作ります。



- ③運転スイッチをにぎり、刈刃の回転が十分に上がってから草刈り作業を開始してください。

- 刈刃の底面が地面に接しないよう、刈刃を地面に平行にして作業を行ってください。

- ④作業のしかた
本体だけを振り回さず、腰の回転を利用して操作してください。
刈刃が左回転のため、右から左にヘッドを振って作業を行ってください。
右から左へ刈ると、効率的に作業ができます。



- ・本製品は草刈り専用です。
かん木などの木を刈ると、モーターの回転数が落ちたり、停止することがあります。故障の原因になるため避けてください。
- ・負荷のかけ過ぎにより、モーターの回転数が落ちたり、停止した場合には直ちに運転を止め、本体から充電電池を外した後、過負荷の原因を取り除いてください。

- モーターが停止するような使用を続けると、モーターを焼損するおそれがあります。



- 刈刃にはさまった異物を取り除いたり、刈刃を掃除したりするときは、必ず運転を止め、充電電池を外してから行ってください。

■保護機能について

本製品は保護回路を搭載しています。
高温の場所での連続した作業や、根元に草が絡んでモーターが動かないときに、本製品を保護するために自動停止する場合があります。
保護機能が作動したときには、以下の復旧作業を行ってください。

- 必ず防護手袋を着用して行ってください。

1 運転を止め、充電電池を取り外す

2 刈刃の先が変形していないか確認する

- ・根元に草が絡んでいる場合は、草を取り除いてください。

3 充電電池と本体が熱くなっていないか確認する

- ・高温になっている場合は、涼しい場所で、充電電池と本体を30分以上冷ましてください。

4 充電電池を取り付けて、動作を確認する

- ・復旧作業を行っても動作しない場合は、使用を中止して、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

お手入れ



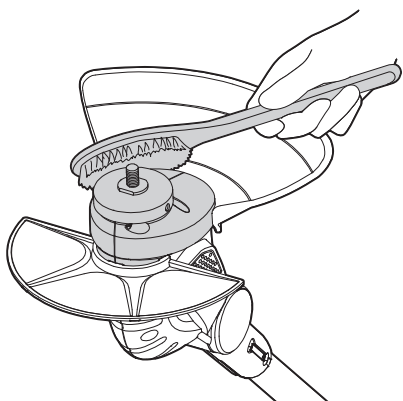
- お手入れのときは、必ず運転を止め、本体から充電電池を取り外して行ってください。作業直後は熱を持っているので、冷ましてから行ってください。
- 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

- お手入れは、使用のたびに毎回行ってください。
- 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。

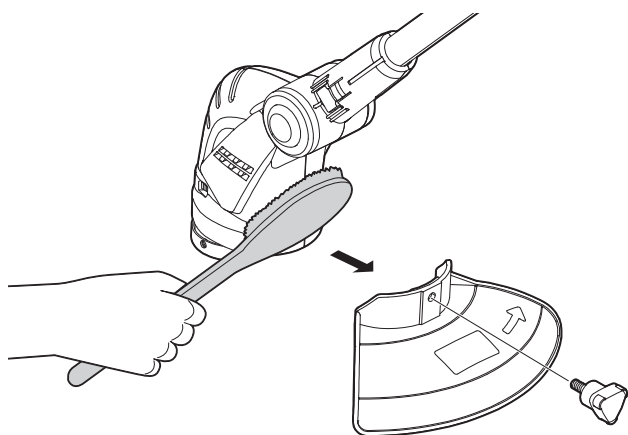
■ 刈刃・カバー類

- お手入れは、必ず防護手袋を着用して行ってください。

- ・刈刃やカバー周辺に付着したごみをブラシなどで取り除いてください。

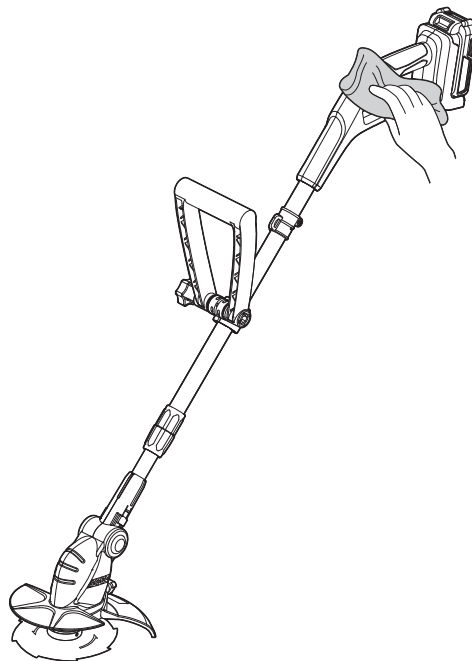


- ・本体とカバーのすき間にごみが付着している場合はカバーを取り外して取り除いてください。



■ 本体

- ・乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ・ねじ穴にごみが入り込んでいる場合は、細長い棒などで取り除いてください。



- 刈刃・カバー類・本体のごみは、こびりついてしまわないよう、きれいに落としてください。

■ 刈刃について

- ・刈込や経年劣化によって刈刃の強度は徐々に落ちます。刈刃に異常がないか使用前に確認してください。
- ・刈刃は袋などに入れ、屋内で保管してください。温度変化の大きい場所や、直射日光の当たるところで保管・放置すると、劣化して破損しやすくなります。

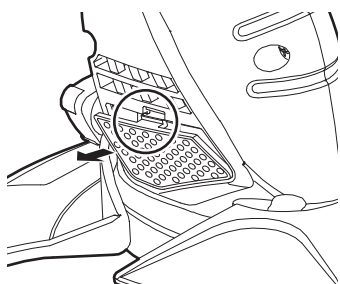
■ 防じんフィルターについて

- 使用後はフィルターカバーを取り外し、防じんフィルターに付着したごみやほこりを取り除いてください。ごみなどが詰まったまま使用すると、冷却風が流れずモーターが焼損するおそれがあります。

- 防じんフィルターは、強くはたいたりすると破損するおそれがあります。取り扱いにはご注意ください。
- 防じんフィルターを水洗いした場合は、よく乾燥させてください。
- お手入れ後、防じんフィルターを確実に取り付けてください。

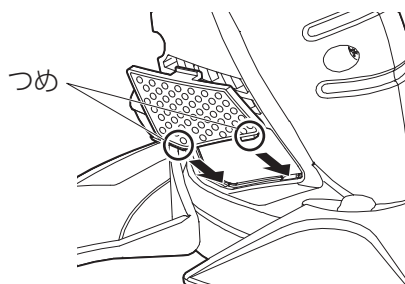
取り外しかた

お手持ちのマイナスドライバーなどを、○部分に差し込んで取り外します。

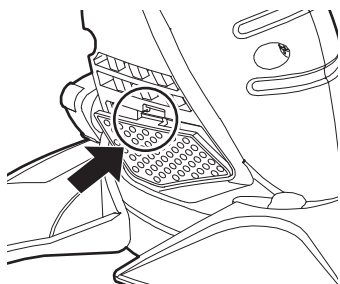


取り付けかた

フィルターカバー下部のつめ2か所を本体の溝部に差し込んだ後、フィルターカバーの上部を押さえて取り付けます。

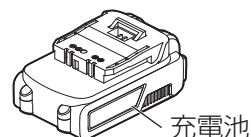


取り付けが固い場合は、お手持ちのマイナスドライバーなどの先端を○部分に重ね、本体の溝部に差し込んで取り付けてください。



■ 保管

- お手入れした後、ほこりや湿気などが無い、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- 落下のおそれがあるところは避けてください。
- 直射日光が当たる場所や高温になる場所には置かず、火気からは遠ざけてください。
- 充電電池は外した状態で保管してください。



使用済み充電電池について

- 取り外して、最寄りの充電電池リサイクル協力店にお持ちください。一般家庭ごみとして捨てないでください。
- 取り外した充電電池は、コネクタなどの端子部分をテープで絶縁してください。



リチウムイオン電池は
リサイクルへ



警告

- 充電電池は必ずリサイクルしてください。次のことを守ってください。
- 一般ごみとして捨てない
- 火の中に投げ入れない
- 分解しない
- 高温になる場所に放置しない
- 他の機器に使用しない

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
動作しない	● 充電池が正しく取り付けられていない	● 充電池を本体の充電池差し込み口に差し込み、カチッとなるまで押し込んでください。(→P12)
	● 充電池が消耗している	● 充電池を充電器に取り付けて充電してください。(→P7)
	● 刈刃に草などが巻き付いている	● 必ず本体から充電池を取り外し、異物を取り除いてください。
	● 保護機能が作動している	● 原因を取り除く、充電池と本体を冷ますなど、復旧作業をしてください。(→P13)
充電池が充電できない (充電ランプ (赤) が点灯しない)	● 充電池が充電器に正しく取り付けられていない	● 充電池の向きを確認し、充電器の奥まで押し込んでください。(→P7)
	● 使用直後で充電池が熱くなっている ● 続けて充電したので、充電器が熱くなっている	● 一旦充電池を取り外して、冷めるのを待ってから、再度充電池を取り付けてください。
充電池が充電できない (通電ランプ (緑) が点灯しない)	● 充電器の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 充電器の電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
刈刃の切れ味が悪い	● 刈刃が摩耗している	● 新しい刈刃に交換してください。
	● 刈刃が割れたり、欠けたりしている	
運転スイッチをにぎっても運転しない	● 安全スイッチを押していない	● 安全スイッチを押しながら、運転スイッチをにぎってください。
作業中に急に音が変わった	● 刈刃に草などが巻き付いている	● 必ず本体から充電池を取り外し、異物を取り除いてください。
	● 刈刃が欠けたり、変形している	● 新しい刈刃に交換してください。

状 態	考えられる理由	処 置
振動が大きい	● 刃受金具とロールガードが正しく取り付けられていない	● ロールガードを手で回して、刃受金具と一緒に回ることを確認してください。一緒に回らない場合は、刃受金具の切り欠きに合わせて、ロールガードを刃受金具に差し込んでください。
	● 刈刃と刃受金具の嵌合部が合っていない	● 嵌合部を確実に合わせてください。
	● 刈刃が欠けたり、変形している	● 新しい刈刃に交換してください。
草が刈れない	● 刈刃が欠けたり、摩耗している	● 新しい刈刃に交換してください。
	● 回転方向に対し、金属刈刃の取り付け向きが逆になっている	● 文字が書いてある面が機械側になるように、金属刈刃を取り付けてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

仕様

製品寸法	最小（収縮時）：長さ1070×幅192×高さ230mm 最大（伸長時）：長さ1480×幅192×高さ230mm
製品質量（充電電池含む）	金属刈刃：2.37kg ナイロン刈刃：2.24kg
無負荷回転数	金属刈刃：6400min ⁻¹ ナイロン刈刃：6500min ⁻¹
刈り幅	金属刈刃：160mm ナイロン刈刃：160mm
連続運転時間（無負荷時）※ ¹	金属刈刃：約60分 ナイロン刈刃：約70分
連続使用時間（草刈り時）※ ²	金属刈刃：約20分 ナイロン刈刃：約25分
付属品	充電式リチウムイオン電池DBL1820×1個、充電器DBLC18×1個、金属刈刃×1個、フロントカバー×1個、安全カバー×1個、六角レンチ×1個、ボックスレンチ×1個、ゴーグル×1個、肩掛けベルト×1個、ナイロン刈刃×5個、補助ハンドル×1個

※¹：草を刈らない空回しの状態での連続運転時間です。

※²：連続使用時間は、使用条件により変化します。

充電電池仕様

電池種類	リチウムイオン二次電池
定格電圧	DC18V
容量	2000mAh
使用温度	0～40℃（充電時：5～35℃）

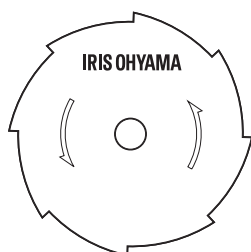
充電器仕様

入力	AC100V 50／60Hz
出力	DC20V 2A
充電時間	約60分

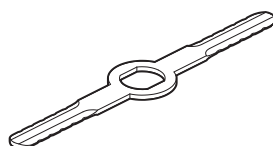
※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

別売品

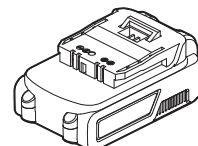
JGTKB16M：金属刈刃



JGTKB16N：ナイロン刈刃



DBL1820：充電電池



保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

長年ご使用の充電式グラストリマーの点検を！			
愛情点検 	こんな症状はありませんか	● 本体が破損・変形していたり、こげくさいにおいがする ● 充電器や充電器の電源コードが破損している ● 運転中に異常な振動や音がある	ご使用中止
		故障や事故防止のため、以下のようにして、必ず販売店に点検を依頼してください。 ・ 充電器の電源プラグをコンセントから抜く ・ 運転を止め、本体から充電電池を外す	

充電式グラストリマー 型番 JGT160M2

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間	
		ただし、消耗品（刈刃、充電電池など）を除く	
お客様	お名前		※販売店
	ご住所 〒		
	住所・店名		
電話（ ） -		電話（ ） -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート
24時間365日
Web即時回答サービス



専用パーツのご購入
アイリスオーヤマ
公認通販サイト



製品に関する
お問い合わせ
(通話料無料)

アイリスコール 0120-311-564

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関する
お問い合わせ
(通話料無料)

修理専用コール 0800-170-7070

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。